

産業建設常任委員会活動レポート

開催日：令和6年3月7日(木)

開催場所：1・2号委員会室

【主な質疑】

経 済 部

●多文化共生推進事業について

委員：JETプログラムを使いベトナムとキルギスから国際交流員が配置される予定となっていますが、どのような仕事をしますか？

担当：SNSの配信や在住外国人の生活のサポートや多文化共生推進事業と外国人財誘致推進事業に携わっていく予定です。

●外国人財推進事業について

委員：令和6年度も中標津の周知のため2か国へ行く予定ですが、どこの国へ行く予定ですか？、また、今年度もベトナムでPR活動をしますか？

担当：キルギスを含む中央アジアともう一か国を予定しています。多くの地域でPRが必要なことから令和6年度のベトナムの優先度は低いです。

委員：現在、日本語学校の留学生に月額5万5千円の支援をしています。この学生がIT専門学校に進学した際、さらに支援金は支給されますか？

担当：IT専門学校に進学しても引き続き支給されます。

●新商品開発等チャレンジ支援事業について

委員：令和5年度予算600万円から令和6年度予算400万円に減額したのはなぜですか？

担当：令和5年度の申請状況から勘案したところですが、開発商品の販路開拓支援、HPやECサイトの拡充、商談会出展費等を見込んでおり、商工会とも連携しながら事業展開をしていきます。

●観光推進体制整備事業について

委員：観光協会と開陽台の将来展望をどのように考えていますか？

担当：観光協会には事務局長人件費やデジタルスタンプラリー等782万9千円を補助しており、今後も連携して観光振興の推進を図っていきます。また開陽台活性化検討調査として、11月に行われた会議ではビジョンを関係団体と共有し、これからできるのか、これから検討を進めていきます。

●広域連携観光PR事業について

委員：ワールドサミットがパナマで開催されますが目的は？

担当：ワールドサミットのATWSは観光の商談会のため、昨年北海道で行われたこともあり、継続して関係性を構築していかないと観光客が来なくなるのことから参加することにしました。

●牛乳消費拡大推進事業について

委員：札幌市で行う観光PRに町職員が行くとありますが、観光協会に協力を求めないのはなぜですか？

担当：観光協会に所属している地域おこし協力隊を中心に観光協会と人選について協議をする予定です。

●有害鳥獣駆除対策事業について

委員：北海道の予算では春グマの駆除について予算配分されています。当町もこの補助金を使えますが当初予算に計上されていないのはなぜですか？

担当：当年度実績がないと補助が受けられないので、令和6年度に実績がでたら補正して対応する予定です。

建設水道部

●未利用財産利活用推進事業について

委員：旧JR鉄道用地の処分はしていかないのですか？

担当：平成3年に取得後、公共用地として活用されている土地のほか、利活用のない土地となっています。要望はありますので今後民間への売り払い等を検討していきます。

●水道事業会計について

委員：アセットマネジメントを策定し水道ビジョンの策定に入りますが耐震化率の目標設定はしますか？

担当：水道ビジョンの策定の際に耐震化の具体的な目標を記載していきます。